

帝京大学主催 イノベーション シンポジウム
日本貿易振興機構後援

地政学リスクが拡大する中の脱炭素化・デジタル化イノベーション

昨今、気候変動による被害と並行して、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギー問題が深刻化しつつある。こうした中、その対応・解決の鍵となる脱炭素化・デジタル化に向けたイノベーションがより一層注目を集めている。本シンポジウムでは、日中両国を中心とする脱炭素化・デジタル化の技術革新の展開・特徴および日中ビジネス連携の動きを検討・発信してゆきたい。

【日時】2023年3月3日(金) (13:00 開場)

13:00~17:40 シンポジウム 参加費無料

【場所】帝京大学霞が関キャンパス 東京都千代田区平河町 2-16-1 平河町森タワー9階

地図と交通アクセス：<https://www.teikyo-u.ac.jp/access/kasumigaseki.html>

プログラム

13:05~13:10	開会挨拶	帝京大学理事長・学長	冲永 佳史
13:10~13:35	講演①	帝京大学経済学部教授	郭 四志
			「脱炭素化を巡る地政学的インパクトと脱炭素を中心とする技術革新」
13:35~14:00	講演②	帝京大学経済学部准教授	堀内 英次
			「日本のパワー半導体業界のイノベーション」
14:00~14:25	講演③	東京大学大学院工学系研究科 教授	小宮山 涼一
			「日本の電力システムの脱炭素化に向けた課題」
14:25~14:50	講演④	帝京大学経済学部講師	三竝 康平
			「日中企業のデジタル化およびESGに関する政治経済学的考察」
14:50~15:15	講演⑤	中国国際経済交流センター 世界経済部 研究員	張 乃欣
			「脱炭素化・デジタル化の相乗効果による中国の産業高度化・技術グレードアップ」
15:15~15:30	休憩		
15:30~15:55	講演⑥	中国社会科学院 工業経済研究所教授	趙 英
			「中国の新エネルギー自動車産業の技術開発」
15:55~16:20	講演⑦	東京大学社会科学研究所教授	丸川 知雄
			「中国の再生可能エネルギー業界について」
16:20~16:45	講演⑧	帝京大学経済学部教授	露口洋介
			「デジタル人民元と人民元国際化—日中関係と関連して」
16:45~17:10	講演⑨	中国吉林大学教授	趙儒煜
			「脱炭素化・デジタル化の日中産業への影響及び日中産業の相互補完」
17:10~17:35	講演⑩	日本貿易振興機構 企画部 地域戦略主幹	日向裕弥
			「日本企業の中国事業展開と脱炭素化の取り組み」
17:35~17:40	閉会挨拶	帝京大学学術顧問	廣田 功

※同時・逐次通訳付き

▶ 参加をご希望の方は、HP上の参加申込フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

※尚、対面で行い、コロナ対策のため、参加は上限の70名となり次第締め切らせて頂きます。

▶ コロナ感染防止のため懇親会は行いません。

▶ 問い合わせ先：帝京大学経済学部 堀内英次 (horuuchi@main.teikyo-u.ac.jp)